

### 3. 健康を支え、守るための社会環境の整備

#### (1) 指標の状況（6項目：No. 39～44）

	評価（改善率）の基準	項目数
A	達成率 100%以上のもの、既に目標を達成している	4
B	達成率 50%以上で 100%未満のもの、順調に進捗している	
C	達成率 0%を超え 50%未満のもの、やや遅れているが進捗している	
D	達成率 0%以下のもの、進捗していないか後退している	1
E	数値が未把握のものや把握困難なものなど、判定ができないもの	1

項目(目標)	ベースライン	直近値	目標値(H(34))	判定
健康づくりにつながるボランティア活動の行動者率	28.0%	27.3%	増加する	D
	社会生活基本調査(H18)	社会生活基本調査(H28)		
健康づくりに関する活動に取り組み企業・団体等の参加 がん予防サポートチーム(登録企業数)	1,312	1,415	増加する	A
	健康増進課による集計 (H23年度)	健康増進課による集計 (H29.5)		
健康づくりに関する活動に取り組み企業・団体等の参加 禁煙サポート薬局・薬店(店舗数)	39	67	増加する	A
	健康増進課による集計 (H23年度)	健康増進課による集計 (H29年度)		
健康づくりに関する活動に取り組み企業・団体等の参加 禁煙分煙認定施設(施設数)	1,559	1,711	増加する	A
	健康増進課による集計 (H23年度)	健康増進課による集計 (H29年度)		
健康づくりに関する活動に取り組み企業・団体等の参加 やまなし食育推進応援団(登録事業所数)	235	300	増加する	A
	消費生活安全課による集計 (H24年6月)	消費生活安全課による集計 (H29年度)		
健康格差対策に取り組む自治体の増加 (課題となる健康格差の実態を把握し、健康づくりが不利な 集団への対策を実施している市町村の数)	0	-	27市町村	E
	健康増進課による調査 (H23年度)			

#### (2) 直近値に係る分析

- 健康づくりにつながるボランティア活動の行動者率は、やや減少しています。
- 健康づくりに関する活動に取り組む企業・団体等の参加は、がん予防サポートチーム、禁煙サポート薬局・薬店、禁煙・分煙認定施設、やまなし食育推進応援団、全て増加しているため、目標値に達しています。
- 健康格差対策に取り組む自治体の増加については、課題のある健康格差の実態を把握し、健康づくりが不利な集団への対策を実施している市町村の数を評価指標としていますが、この指標では県の取り組みについての評価ができません。このため、市町村が地域の健康課題を分析し、県や他市町村と比較をしながら自市町村の健康格差対策を講じることができるよう県として保健医療データ等の還元・情報提供等の支援ができたか否かを評価できるよう指標を変更する必要があります。

### **(3) 関連した取組**

- がん予防及び療養者の理解と支援に向けたがん予防サポートチームの推進
- 所定の研修を受けた薬剤師を禁煙支援アドバイザーに認定し、その薬局を禁煙サポート薬局に登録して禁煙支援体制を整備、推進
- 学校、病院、事業所等に禁煙及び受動喫煙対策の推進ができるよう情報提供し、禁煙・分煙認定施設として認定
- 地域組織（食生活改善推進員連絡協議会、愛育会連合会等）への情報提供及び支援・育成
- やまなししばルトメニュー販売整備事業（平成28年度開始）により、中食・外食利用時も健康に配慮した食事が選択できる環境の整備を開始

### **(4) 今後の課題と対策**

#### **○自助・互助・共助の推進**

健やか山梨21（第2次）は、地域のつながり（人と人とのつながり）、子どもから高齢者まで多様な年齢層による自助・互助・共助を引き出す活動を推進しています。今後も地域のコミュニティーづくり等に努めます。また、健康づくりにつながるボランティア活動に主体的に参画を促す啓発活動や人材育成に向けて市町村や関係団体との連携に努めます。

#### **○企業や健康づくりに関連するNPO法人との協働**

健康づくり事業を協働で実施してもらえる企業やNPO法人への働きかけ、連携事業の実施を推進します。

#### **○健康格差対策に取り組む自治体（市町村）への支援**

健康格差の縮小に努める市町村の取り組みを推進するために、関連した市町村別保健医療データ等の還元・情報提供、研修会を実施します。

さらに、やまなし健康寿命延伸プロジェクト支援事業において、市町村の健康格差対策への取り組み（健康寿命の更なる延伸に向けた取り組み）を支援します。